



もやいの力

【文責】
宗像の郷「中央学園」
学園 CO 水田 尚文

「学園」としても動き始めます!!

3月から長く続いた休校も終わり、学校の中にも子供たちの元気な声が戻ってきました。コロナウィルス感染防止を考えると、まだまだ制限せざるを得ないことも多くあり、十分とはいえませんが、なんとか日常の学校生活を送ることができるところまでになりました。そして、学校の休校とともに、「三つの密」を避けるため、さまざまな活動が止まっていた地域やPTAも、少しずつではありますが、活動再開への道筋を登り始めてきています。

さて、昨年度から小中一貫コミュニティ・スクールとして動き始めた「中央学園」です。昨年度末には、学園運営協議会で令和2年度の学園基本方針が承認されました。学校だけでなく地域の活動も休止されていたために、遅くなりましたが、この基本方針に基づいた教育活動がスタートします。方針の柱になるのは、重点目標（特に力を入れて育成していく内容）です。昨年9月にアンケートをとらせていただき、保護者や地域の皆さんの意見も取り入れて決めてきました。それが「心豊かな児童生徒の育成（自主・自律、自他尊重の心の育成）」です。今年から令和4年度までの3年間を目標達成期間として、子供たちに力をつけていくようになる目標です。

「自主・自律、自他尊重の心とは」

さて、「自主・自律、自他尊重の心」とは、どんな心でしょう。さまざまな捉え方ができますが、中央学園では、次のように考えています。「自主」は、自ら進んで、意欲的に物事に向かう姿勢のことです。

「自律」は、自立とは違います。自分を律すること、つまり善悪を判断し、正しいと思ったことをあきらめずにやり通す力のことです。「自他尊重」は、自分のことを大切にするとともに、他者も大切にすることです。他者とは、人だけでなく、ものやことも含めて考えています。これは、みんなで目指していく大事な目標です。しかし、言葉が難しく捉え方も様々になるため、スローガンを考えました。「進んで みんなで 最後まで」です。「学習や活動・行動をするときに、自分から進んで、たくさんの人・もの・こととかかわりながら、最後まであきらめずに取り組もう」ということです。「小学1年生でも理解できるように」と、なるべくわかりやすい言葉にしました。学校では、機会をとらえてこの言葉を出し、指導をしていくようになります。家庭や地域の活動でもこのことを意識していただくとありがたいです。



【三校の昇降口にかかげたスローガン】

学園運営協議会の第1回会議が開催されました！

今般の事情により開催ができていなかった中央学園の「学園運営協議会」を6月9日（火）に開催しました。この協議会は、宗像市教育委員会から委嘱を受けた委員16名で構成されています。（委員紹介欄参照）主な役割として3つのことがあります。一つは、学園の基本的な方針を承認することです。二つは、学園の運営に対して、教育委員会や学園（学校）に意見を述べるができることです。三つは、学園の運営状況について評価をすることです。役割を言葉で表すと堅いイメージで形だけの協議会のような感じを受けますが、そうではあ

りません。例えば「承認する」ということは、決めた内容について責任を持つということですから委員の一人ひとりがそれぞれの立場で考え、一緒になって進めていくことになります。協議会は、「子供を育てる」という視点で、学校、家庭、地域が、それぞれの立場で意見を出し合っ、話し合う（協議する）場になるわけです。つまり、「自主・自律、自他尊重の心を育てる」という共通の目標の下に、誰が何をどうすればよいかをみんなで話し合っ、決める、実行していくということです。

9日の会議では、委嘱状交付の後、協議会の会長、副会長の選任を行いました。会長には、地域有識者の内田氏、副会長には、井浦氏が選ばれ、福岡教育大学の先生方を含めた本年度の役員が決まりました。本年度は、計5回の会議を行い、コミュニティ・スクールとして目指していく姿や組織づくりなどについて、話し合っ、いくようになります。

委員の皆さんの紹介

- 【会長】 【副会長】
- | | | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|--------------------|
| | | | | |
| 内田 龍男氏
(地域有識者) | 井浦 潤也氏
(地域有識者) | 森 保之氏
(学識経験者) | 鈴木 邦治氏
(学識経験者) | 柴田 孝太郎氏
(地域有識者) |

- | | | | | |
|-------------------|----------------------|--------------------|-----------------------|--------------------|
| | | | | |
| 楠本 ミキ氏
(地域有識者) | 高宮 和廣氏
(南郷コミセン会長) | 中村 弘志氏
(〃 事務局長) | 上小澤ひろみ氏
(東郷コミセン会長) | 立花 久直氏
(〃 事務局長) |

- | | | | | |
|---------------------|-------------------|----------------------|-------------------|----------------------|
| | | | | |
| 荻野 誠氏
(中央中PTA会長) | 梶島 徳子氏
(〃 副会長) | 具島 大志氏
(東郷小PTA会長) | 吉田 絵美氏
(〃 副会長) | 宮崎 昌也氏
(南郷小PTA会長) |

- 宮柱由紀子氏
(南郷小母親代表)



家庭・地域のグループに分かれて熱心な話し合い(熱議)が展開されました。

